



1231 5年「腹水病とたたかうベタ」5/1

私は熱帯魚を飼っています毎日エサをあげていました。

私「ベタのお腹がふくらんでる赤ちゃん生まれるのかな？」

兄「そんなにすぐには大きくならないと思うんだけど。」

私「きっと赤ちゃんおるんよ。」

うれしくて毎日ベタを見ていました。ベタのお腹はどんどん大きくなって、はれつしそうなくらいになりました。

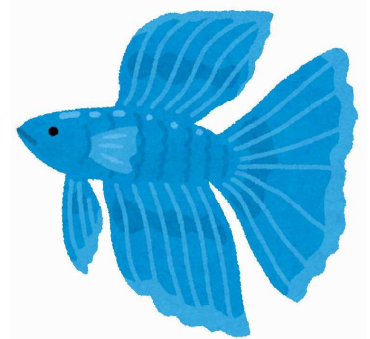
兄「もしかしたら腹水病かもしれない。」

私「どうしたらなおるん？」

調べてみると消化器官の病気でした。原因は合わないエサ。エサを与える時間も関係してくるみたいです。治療方法はストレスを和らげるための食塩水浴、エサの量を少なくする。他にもココア浴がありました。すぐにベタを一匹だけ別の水そうに入れ、食塩水浴で治療してみました。早くなおるよう毎日お世話します。治療が困難な病気ですが絶対直したいです。

- ★ ココア浴は初めて聞きました。ココアには人を元気にする成分があるから、魚にもきくのかな？
ベタさん、治るといいね。

なおす努力をしてくれて
ありがとう。



1232 5年「うさぎは寂しいと死ぬ」5/6

私「うさぎは、さみしいと死ぬって本当？」

母「わからん。」

父「調べて理科レポートにしたら？」

私「そうしよう。」

さみしいから死んでしまうことはないそうです。ただし、うさぎは本来捕食（肉食動物に食べられる）される動物なので、ちょっとした環境の変化に強くありません。草食なので胃腸は常に動いている必要があります。12時間以上食べないでいると胃腸の動きが止まって、危険な状態になることがあります。ウサギの世話をせず数日放っておくことがあれば死んでしまいます。そのようなことから、さみしいので死んだと思ってしまう人がいたのかもしれない。

私「うさぎは飼ってないけど、気をつけよう。」

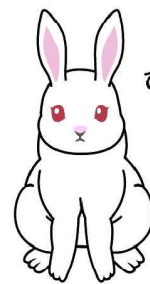
母「そうやな。」

父「ペットの世話はちゃんとせんとな。」

- ★ ウサギは食べないでいると胃腸の動きが止まって危険。えっ！

ほかの草食動物はどうなんだろう？胃腸の動きが止まることが、なぜ危険になるのだろう？と疑問がわきます。

体育館に行くとしゅうの小屋
は新しいウサギ小屋です。
ここではエサを食べなくなっ
ので今の小屋にもどりました。



びびりなんですよ



1233 5年「てんとう虫はどうして上の方へ行く」5/2

ぼく 僕「てんとう虫はどうして上の方へ行くの？」

母「高いところが好きなのかな？」

父「てんとう虫はお天道様の所へ行きたいのかな？」

僕「てんとう様って何？」

父「太陽のことだよ。」

僕「高いところの方が飛びやすいのかな？」

調べてみました。てんとう虫は光に向かって歩く性質があり、外では太陽に向かって上へ上へと行くらしいです。調べた情報では、真っ暗な部屋の中で、てんとう虫を透明なつづに入れてライトを当てると、ライトに向かって歩く実験が紹介されていました。

★ 「てんとう様」は「御天道様」で、「てんとう」は太陽のことです。

今の子どもは、この言葉を使わないのだなあ。

光に向かって進みます。



1234 4年「化石はどうやってできるのか」5/4

おかやまけん 岡山県のビカリア・ミュージアムで

おじさん「僕、どこから来たの？」

僕「愛媛県四国中央市から来ました。」

おじさん「四国から来たんだね。四国は昔から島だっ

たんだけど、岡山は千万年前はマングローブが広がる海だったんだよ。」

僕「それで貝殻の化石がいっぱいあるのか。」

おじさん「発掘してきた貝殻の化石を見せてくれるかな？」

僕「発掘してきたけど、種類が分からないから教えてください。」

おじさん「これはカケハタアカガイ、これはトクナリヘナタリ、一番大きいのがビカリアだよ。」

僕「化石は石みたいに硬いけどどうやってできたのですか？」

おじさん「貝が海が砂や泥などで埋まって、砂や泥に含まれる鉱物

(※かたい石をつくる成分)に置き換わって化石になるんだよ。

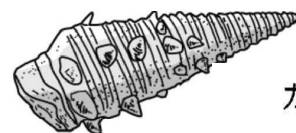
化石ができるまでに1年以上かかるんだよ。」

僕「化石ってとても大切なんだ。宝物にします。」

★ 6年生で学習する化石です。新生代第三紀に繁栄して今は絶滅しています。世界中の熱帯・亜熱帯で、マングローブなどに分布してい

ました。だから、この化石が見つかる地層は新生代第三紀とわかる「示準化石」(時代を示す化石)として重要です。

今はいないけれど
遠い昔は世界中に
いました。
私の化石で地層の
時代がわかります。



カケハタアカガイ



トクナリヘナタリ

